

令和7年度 同窓会助成による就職支援活動報告

2026年2月16日と17日の2日間にわたり、就職活動を控えた看護学科・医療介護福祉学科の2年次生を対象に、さまざまな病院・施設で活躍する同窓生の方々と、就職内定を受けた3年次生から就職・進学に関する経験をうかがう講座を開催いたしました。このような講座を開催できましたのも、川崎医療短期大学同窓会のご支援があってこそのものであり、大変感謝しております。今後ともご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。以下に、それぞれの学科の講座内容を紹介し、ご支援へのお礼に代えさせていただきます。

【看護学科】

2月16日（月）に、今年度入職された卒業生2名と進学後に養護教諭としてご活躍されている卒業生1名、就職内定を受けた3年次生2名と進学予定の3年次生1名を迎え、「卒業生による就職・進学のワンポイントアドバイス講座」を開催しました。先輩方からは、就職・進学活動を円滑に進めるための工夫や注意点、3年次の実習経験や学生生活について具体的な内容をお話いただきました。学生たちは今回の講座を通じて、就職・進学活動と4月から始まる領域別実習・国家試験対策などの学習とを両立していくために、早期からの準備と計画的な行動が重要であると実感できたようです。



【医療介護福祉学科】

2月17日（火）に、医療介護福祉学科2年次生を対象に「就職選択・就活について～先輩と語る会～」を開催しました。2名の卒業生をお招きし、現在勤務されている病院や施設の紹介、利用者様・患者様との関わり、そしてご自身が感じている介護の魅力についてお話いただきました。その後は、少人数のグループに分かれて卒業生を囲む座談会を実施しました。参加した学生たちは、卒業生の実体験に触れることで、就職に向けた具体的なイメージを持つことができたようです。

